

平成 28 年度

岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見書

岡山市監査委員

岡監第 157 号
平成29年8月22日

岡山市建部財産区管理者
岡山市長 大 森 雅 夫 様

岡山市監査委員 岸 堅 士
同 土 居 幸 徳
同 小 林 寿 雄
同 小 川 信 幸

**平成28年度岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成28年度岡山市建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第 1	審 査 の 対 象	-----	1
第 2	審 査 の 期 間	-----	1
第 3	審 査 の 方 法	-----	1
第 4	審 査 の 結 果	-----	1
1	決 算 の 概 要	-----	2
(1)	決 算 規 模	-----	2
(2)	決 算 収 支	-----	2
2	特 別 会 計	-----	3
(1)	歳 入	-----	3
(2)	歳 出	-----	4
3	財 産 に 関 す る 調 書	-----	5
資	料	-----	7

- (注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表し端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。
- 2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。
- 3 各表の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの
「-」・・・算出不能、該当数値のないもの

平成28年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成28年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成29年7月3日から

平成29年8月22日まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、平成28年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して調製されているかどうかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令等に準拠して作成されており、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、予算の執行はおおむね適正であると認めた。

なお、決算状況は、次のとおりである。

1 決算の概要

(1) 決算規模

本年度の予算現額は2,131万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1,2参照）

歳入総額	2,146万円	（予算現額に対する執行率 100.7%）
歳出総額	1,774万円	（予算現額に対する執行率 83.3%）
歳入歳出差引額	371万円	

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決算規模の推移

（単位：円，%）

年度	歳入			歳出		
	決算額	対前年度増減（△）額	前年度比	決算額	対前年度増減（△）額	前年度比
24	14,945,170	1,822,959	113.9	12,469,780	1,890,647	117.9
25	24,361,671	9,416,501	163.0	19,596,647	7,126,867	157.2
26	19,638,166	△4,723,505	80.6	16,619,881	△2,976,766	84.8
27	35,517,592	15,879,426	180.9	20,893,466	4,273,585	125.7
28	21,464,049	△14,053,543	60.4	17,747,560	△3,145,906	84.9

(2) 決算収支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、総額では、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに371万円となっている。（資料第2参照）

決算収支の推移

（単位：円）

年度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C（A－B）	翌年度へ 繰越すべき 財源D	実質収支 E（C－D）	前年度収支 E－前年度E
24	14,945,170	12,469,780	2,475,390	0	2,475,390	△67,688
25	24,361,671	19,596,647	4,765,024	0	4,765,024	2,289,634
26	19,638,166	16,619,881	3,018,285	0	3,018,285	△1,746,739
27	35,517,592	20,893,466	14,624,126	0	14,624,126	11,605,841
28	21,464,049	17,747,560	3,716,480	0	3,716,480	△10,907,646

2 特別会計

(1) 歳入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳入決算状況

(単位：円，%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
28年度	21,317,000	21,464,049	21,464,049	100.7	100.0	0	0
27年度	23,113,000	35,517,592	35,517,592	153.7	100.0	0	0
差引増減 (△)	△1,796,000	△14,053,543	△14,053,543			0	0
増減比	△7.8	△39.6	△39.6			—	—

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位：円，%)

款	28年度					27年度 収入済額 B	増，減(△) A－B
	予算現額	収入済額 A	執行率	収納率	前年度比		
財産収入	1,633,000	1,632,527	100.0	100	19.0	8,597,244	△6,964,717
繰入金	22,000	22,000	100	100	0.1	16,397,640	△16,375,640
繰越金	14,625,000	14,624,126	100.0	100	484.5	3,018,285	11,605,841
諸収入	5,037,000	5,185,396	102.9	100	69.1	7,504,423	△2,319,027
計	21,317,000	21,464,049	100.7	100	60.4	35,517,592	△14,053,543

収入済額は2,146万円で、前年度に比べ1,405万円(60.4%)の減額となっている。

これは、繰越金が1,160万円(484.5%)増加したが、繰入金が1,637万円(0.1%)、財産収入が696万円(19.0%)、諸収入が231万円(69.1%)減少したためである。

また、予算現額に対する執行率は100.7%、調定額に対する収納率は100%となっている。

(2) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳出決算状況

(単位：円，%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	執行率 B/A	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
28 年 度	21,317,000	17,747,560	83.3	0	3,569,440
27 年 度	23,113,000	20,893,466	90.4	0	2,219,534
差引増減(△)	△1,796,000	△3,145,906		0	1,349,906
増 減 比	△7.8	△15.1		—	60.8

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位：円，%)

款	28 年 度						27 年度 支出済額 B	増・減(△) A-B
	予算現額	支出済額 A	執行率	前年度比	翌年度 繰越額	不 用 額		
議会費	1,496,000	1,296,735	86.7	100.7	0	199,265	1,296,793	△58
総務費	11,192,000	8,340,310	74.5	318.4	0	2,851,690	2,619,785	5,720,525
農林水 産業費	8,629,000	8,110,515	94.0	47.8	0	518,485	16,976,888	△8,866,373
計	21,317,000	17,747,560	83.3	84.9	0	3,569,440	20,893,466	△3,145,906

支出済額は1,774万円で、前年度に比べ314万円(15.1%)の減額となっている。これは主に、農林水産業費が886万円(52.2%)減少したためである。また、予算現額に対する執行率は83.3%で、不用額は356万円である。

3 財産に関する調書

平成28年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

ア 土地

本年度末における土地の面積は1,764,793.88㎡で、本年度中の異動はない。

イ 山林

本年度末における山林の所有面積は1,741,367.00㎡で、本年度中の異動はない。

ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は7万円で、本年度中の異動はない。

(2) 基金

本年度末における基金は管理費積立基金2億4,359万円で、前年度末より744万円増加している。